

□■感染症情報(H28年第5週) □■□■□■□■□■□■□■□■□■□■
□■

●トピックス

◆広島県における麻しん患者の発生について (H29年2月9日)

H29年2月8日に東広島市内の医療機関から広島県の保健所へ麻しん患者発生の届出がありました。

麻しん患者はH29年1月28日までインドネシアに滞在し、帰国の際、飛行機(国際便・国内便)を利用していたことが判明しておりますので、関係者の皆さまにおいては、感染予防策の徹底をお願いいたします。

【インドネシアから帰国した

麻しん患者の発生について (H29年2月8日)】

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/masin.html>

◆県内全域における「インフルエンザ警報」の継続について

銚田保健所管内において、1定点あたり第4週41.00、第5週38.40とやや減少していますが、警報レベルの30を超えています。

県において、1定点あたり第4週31.85(国39.41)、第5週30.76(国38.14)と幾分減少しています。

県域で警報継続中のため、今後も注意が必要です。

保健所管内別のインフルエンザ流行指数は、竜ヶ崎・古河・銚田・つくばの順に高い状況です。

<県衛生研究所におけるインフルエンザウイルス検出件数>

期 間：H28年9月5日からH29年2月5日まで

検 体 数：136 検体

検体内訳：AH3（A 香港型） 113 検体 [83.1%]

AH1pdm09 12 検体 [8.8%]

B 型 11 検体 [8.1%]

【インフルエンザの予防について】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/influenza/documents/yobou.pdf>

【インフルエンザ流行情報について（第12報）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/influenza/documents/2016sflureport12.pdf>

【インフルエンザ様疾患による

学級閉鎖等措置・集団発生等の状況について（第20報）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/influenza/documents/2016flu20.pdf>

【茨城県のインフルエンザによる入院患者の概況（第16報）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/influenza/documents/2016nful16.pdf>

◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

銚田保健所管内において、1 定点あたり第4週 1.00、
第5週 2.00 と増加しています。

県において、1 定点あたり第4週 2.91（国 2.17）、第5週
3.20（国 2.32）と先週に比べて国・県ともに増加傾向にあり、
県では、昨年同期に比べて高めで推移しているため、今後も
注意が必要と思われます。

保健所別で見ると、つくば保健所管内が1 定点あたりの

警報レベルの8を超えて高めの他、ひたちなか・竜ヶ崎・筑西・常総保健所管内が比較的高めです。

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/other/documents/angu_1.pdf

●感染症サーベイランス情報

【県内の保健所別報告数】

(第5週 1月30日～2月5日)

(2017年第5週までの報告数累計)

結核 6件 (鉾田0件, 他6件)	県	40件,	全国	1734件
E型肝炎 1件 (水戸)	県	1件,	全国	26件
カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感染症 1件 (水戸)	県	1件,	全国	127件
クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 (水戸)	県	1件,	全国	15件

★ 当メールの内容についてのお問い合わせは下記までお願いします。

茨城県鉾田保健所 健康指導課

E-Mail : hokoho03@pref.ibaraki.lg.jp TEL:0291-33-2158

*****鹿行地域感染等対策ネットワーク

【事務局】

土浦協同病院		
なめがた地域医療センター		茨城県鉾田保健所
〒311-3516		〒311-1517
行方市井上藤井 98-8		鉾田市鉾田 1367-3
TEL:0299-56-0600		TEL:0291-33-2158
FAX:0299-374111		FAX:0291-33-3136
